



BLF - 昇降式高温電気炉

BLFシリーズは、炉底部が昇降するため、昇降式炉、またはエレベータ炉と言われるタイプの炉です。文字通り、炉底が電気的に上昇して、上部に位置する炉の中にサンプルが入ります。そのため、操作面でたくさんの利点があります。エレベータで昇降する炉床により、通常のチャンバー炉と比較して急激な温度変化を試料に与えることが可能です。また、炉内でサンプルが4辺の発熱体に囲まれる為、熱が均一に伝わります。また、最高使用温度も、超高温の1700°C、1800°Cモデルと、3リットル1200°Cのモデルがあります。



[クリックして動画を見る](#)

商品動画: カスタマイズ高温ボトムロード炉 - BLF

標準仕様

- 常用温度1500°C（最高温度1600°C）、常用温度1600°C（最高温度1700°C）、常用温度1700°C（最高温度1800°C）
- 内容量3~21L
- プログラム可能な8セグメント温調器 EPC3016P1
- 硬度セラミックの焼結や、高温硝子溶解、また空気以外の雰囲気制御された環境下での熱処理に適しています。
- 加熱と冷却のサイクルが炉の昇降により、急速にできます。
- 炉床が電気的に上下する機構により、作業者をチャンバーの輻射熱から守ることが出来ます。
- 安全インターロック付きハースケージ
- 六角形のチャンバー形状により、優れた温度分布を実現
- 独立型過熱防止機能により、無人状態での作業も安全
- 炭化ケイ素素子で加熱した1600°Cモデル
- 二珪化モリブデン素子で加熱する1700°Cおよび1800°Cモデル
- イーサネット通信

オプション（注文時に御指定ください）

- 洗練されたデジタル・コントローラー、マルチセグメント・プログラマー、デジタル通信オプション付きデータ・ロガーなど、幅広いラインナップを取り揃えています - コントローラーに関する詳細情報
- 互換性があるルツボ
- 反転させたルツボに計測ゲージを挿入するために炉床版を改造することが可能です。（大気用）
- 輻射熱遮断シャッター
- カスタマイズオプション: 例)熱電対導入口
- プラズマ溶射されたアルミナ保護管により、サンプルのコンタミネーションから発熱体を保護

BLF - 昇降式高温電気炉

例



BLF 17/3、CC-T1コントローラ搭載



BLF 18/8、倒立つば、ガス流量計、放射線シャッターの
オプション付き

詳細技術情報 (モデル)

	BLF 16/3	BLF 17/3	BLF 17/8
最高温度 (°C)	1600	1700	1700
昇温時間 (分)	80	80	80
寸法: りつぼ 高さx直径 (mm)	190 x 150	190 x 150	250 x 200
寸法: 外形 H x W x D (mm)	1025 x 750 x 530	975 x 750 x 530	1950 x 1360 x 800
構成	卓上型	卓上型	床置タイプ
炉内容積 (L)	3	3	8
最大電力 (W)	6000	4125	8130
熱電対タイプ	R	B	B
重量 (kg)	155	155	424

	BLF 17/21	BLF 18/3	BLF 18/8
最高温度 (°C)	1700	1800	1800
昇温時間 (分)	180	112	110
寸法: るつぼ 高さx直径 (mm)	300 x 300	190 x 150	250 x 200
寸法: 外形 H x W x D (mm)	1850 x 1250 x 900	975 x 750 x 530	1950 x 1360 x 800
構成	床置タイプ	卓上型	床置タイプ
炉内容積 (L)	21	3	8
最大電力 (W)	12000	4775	7010
熱電対タイプ	Pt20%Rh/Pt40%Rh	2	Pt20%Rh/Pt40%Rh
重量 (kg)	600	155	424

注意

連続運転時の使用温度は、最高温度より100°C低い温度で使用ください。

昇温時間は最高温度より100°C低い到達温度で測定した時間です。

- 1700°C、1800°Cのモデルではジルコニアとヒーターエレメントとの間の化学反応により、ジルコニアが変色することがあります。プロセスのアドバイス、代替ヒーターエレメントが利用可能です。お問い合わせください。

www.carbolite.com/blf